

福岡市での状況

3月28日、福岡市内で10,11,12,13例目の新型コロナウイルス感染症の患者が確認されました。

※厚生労働省からの依頼に基づく、クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス号」を下船された方の健康観察は終了しました。

福岡市内における検査・相談の状況

これまでの検査結果 251件（陽性：9件、陰性：242件） <3月28日（土曜日）午前9時現在>

これまでの相談件数 保健所相談：8,017件、相談ダイヤル：6,269件 <3月25日まで>

【参考】検査件数の日別のデータなどは、Code for Fukuokaが開設したサイトでご覧いただけます。

『福岡市新型コロナウイルス感染症対策ポータルサイト（別サイト）』

※Code for Fukuoka が『福岡市新型コロナウイルス感染症対策ポータルサイト』を開設しました

事例 1 3

概要

- 年齢・性別等：70歳代男性（福岡市西区在住）
- 症状等：発熱、咳、肺炎
- 職業：自営業
- その他：調査中

患者確認までの経緯

- 3月14日、熱感あり。医療機関Aを受診。
- 3月21日、熱感続いたため、医療機関Aを再受診。レントゲン検査にて、肺炎の所見あり。
- 3月27日、咳出現、医療機関Bを受診。CT検査の結果、肺炎の広がりあり。保健所に連絡のうえ、帰国者・接触者外来を受診。PCR検査実施。
- 3月28日、陽性であることが判明。感染症指定医療機関へ入院。

患者行動歴

- 調査中。

濃厚接触者

- 同居の家族は特定し、調査中。
- その他の濃厚接触者については、現在調査中。

事例 1 2

概要

- 年齢・性別等：60歳代男性（福岡市南区在住）
- 症状等：倦怠感、肺炎
- 職業：会社員
- 最近の海外渡航歴なし

患者確認までの経緯

- 3月23日、発熱38℃台、軽度の咳。
- 3月25日、発熱が続いたため、医療機関Aを受診。
- 3月27日、発熱37℃台が続いたため、医療機関Bを受診。CT検査の結果、肺炎の所見あり。PCR検査実施。

- 3月28日、陽性であることが判明。感染症指定医療機関へ入院。
- (医療機関 A, B 受診時は、マスクを着用。)

患者行動歴

- 調査中。

濃厚接触者

- 同居の家族は特定し、調査中。
- その他の濃厚接触者については、現在調査中。

事例 1 1

概要

- 年齢・性別等：30歳代男性（福岡市中央区在住）
- 症状等：発熱、倦怠感
- 職業：調査中
- その他：調査中

患者確認までの経緯

- 3月24日、悪寒
- 3月25日、悪寒、発熱39℃。医療機関 A を受診。
- 3月27日、発熱が継続するため、医療機関 A を再受診。保健所に連絡のうえ、医療機関 B を受診。PCR検査実施。
- 3月28日、陽性であることが判明。感染症指定医療機関へ入院。

患者行動歴

- 調査中。

濃厚接触者

- 家族を含め、濃厚接触者については調査中。

事例 1 0

概要

- 年齢・性別等：30歳代男性（福岡市博多区在住）
- 症状等：肺炎
- 職業：自営業
- その他：調査中

患者確認までの経緯

- 3月21日、頭痛、倦怠感あり。
- 3月23日、発熱38℃台。
- 3月24日、医療機関 A を受診。自宅療養を指示される。
- 3月25日、医療機関 B を受診。CT検査の結果、肺炎の所見あり。
- 3月27日、症状改善がないため、医療機関 B を再受診。PCR検査実施。
- 3月28日、検査の結果、陽性であることが判明。感染症指定医療機関へ入院。

患者行動歴

- 調査中。

濃厚接触者

- 同居の家族は特定し、調査中。
- その他の濃厚接触者については、現在調査中。



事例9

概要

- 年齢・性別等：20歳代男性（福岡市城南区在住）
- 症状等：軽度の咳
- 職業：会社員
- 最近の海外渡航歴なし

患者確認までの経緯

- 3月13日，咳・倦怠感あり。
- 3月18日，発熱38℃台，咳・倦怠感等あり。
- 3月24日，解熱。
- 3月27日，6例目の濃厚接触者として，帰国者・接触者外来を受診。PCR検査実施。陽性であることが判明。感染症指定医療機関へ入院。

患者行動歴

- 発症後は，3月17日，24日，26日に出勤。
- その他，調査中。

濃厚接触者

- 同居家族3名（両親，弟（6例目））。両親はPCR検査結果，陰性。
- その他の濃厚接触者については，勤務先の同僚（5名）及び医療機関の関係者（3名）を特定。PCR検査の結果，すべて陰性判明。

事例8

概要

- 年齢・性別等：40歳代男性（福岡市南区在住）
- 症状等：発熱，咳
- 職業：会社員
- 最近の海外渡航歴なし

患者確認までの経緯

- 3月20日，発熱37℃台。医療機関Aを受診。
- 3月23日，発熱38℃台。医療機関Bを受診。
- 3月25日，発熱が続くため，医療機関Bを再受診。
- 3月26日，発熱が続くため，医療機関Bを再々受診。
- 3月26日夜，発熱38℃台が続くため，医療機関Aを再受診。CT検査の結果，肺炎の所見があり。
- 3月27日，保健所に連絡のうえPCR検査実施。陽性であることが判明。感染症指定医療機関へ入院。
- （医療機関A，B受診時は，本人はマスクを着用。）

患者行動歴

- 発症後は，通院以外自宅で療養。

濃厚接触者

- 同居の家族（妻）は，PCR検査の結果，陰性判明。
- 医療機関Aについては，医師1名及び待合室で接触のあった2名を特定。PCR検査の結果，すべて陰性判明。
- 医療機関Bについては，感染対策は実施されていたため濃厚接触者なし。
- その他の濃厚接触者はなし。

事例7

概要

- 年齢・性別等：20歳代男性（福岡市博多区在住）
- 症状等：咳
- 職業：会社員
- 最近の海外渡航歴あり

患者確認までの経緯

- 語学研修のため、2019年12月30日より米国滞在。滞在先では、外国籍1名と同室。（帰国1週間前から、同室の方に咳症状あり。）
- 3月20日、帰国（羽田～福岡～タクシー）。帰国後は、会社命令で自宅待機。
- 3月21日、発熱39℃、倦怠感あり。
- 3月24日、発熱39℃、倦怠感が再発。
- 3月26日、発熱39℃が継続したため、本人が保健所へ連絡。帰国者・接触者外来を受診（マスク着用）。PCR検査実施。（自宅療養を指示され、帰宅）
- 3月27日、検査の結果、陽性であることが判明。感染症指定医療機関へ入院。

患者行動歴

- 3月23日の買い物以外は外出なし。

濃厚接触者

- 同居家族なし。
- その他の濃厚接触者なし。